令和８年１１月６日

報道機関 各位

熊本大学

財団法人智栄文教基金会（StanShih Foundation）と国立大学法人熊本大学との包括的連携に関する覚書の締結について

国立大学法人熊本大学（学長：小川久雄）は、台湾の財団法人智栄文教基金会（StanShih Foundation、理事長：施振榮／Stan Shih）と、友好関係および学術交流の促進を目的とする包括的な連携に関する覚書（MOU）を締結します。

今回の訪台は、台湾教育部の招へいによるもので、本連携は、教育・研究分野における学術交流を基盤として、リーダー人材の育成やマネジメント教育の推進、日本と台湾の連携の推進を図り、両機関が幅広い分野で協働するための基盤を構築するものです。

つきましては、本覚書締結に係る調印式を下記のとおり開催します。なお、本調印式は台湾で開催されるため、式典終了後に概要および写真を含む開催結果についてお知らせします。

取材申込みは、下記担当者宛１１月１２日(木)までに【メール】にてお知らせ願います。

記

１．日時：令和８年１１月 １３ 日（金）１０：００～１１：３０

２．会場：寶紘敦南國際會議廳
（所在地：台北市大安區敦化南路二段１９號３樓）

３．主なスケジュール：
- 開会・両機関紹介・主賓／来賓紹介
- 覚書署名
- 祝辞 甘利明氏(半導体戦略推進議員連盟名誉会長)ビデオメッセージほか
- 片山和之 日本台湾交流協会台北事務所代表 ご挨拶
- 小川久雄 熊本大学長 ご挨拶
- 施振榮（Stan Shih）智栄文教基金会理事長 ご挨拶
- 覚書紹介
- 集合写真
- 共同記者会見／質疑応答（逐次通訳）
- 閉会

【参考：施振榮（Stan Shih）および智榮文教基金會（StanShih Foundation）　概要】

施振榮（Stan Shih）氏は、パソコン大手 Acer（エイサー）グループの創業者であり、台湾 ICT 産業・半導体業界の草分けであり、水平分業やスマイルカーブなどの経営理論の創始者として知られる。「台湾 ICT 産業のゴッドファーザー」とも称される存在である。

また、企業経営者としての実績に加え、AI 時代に不可欠な「新王道経営哲学」を提唱している企業家・思想家として知られる。同哲学は、企業の利益追求にとどまらず、多様なステークホルダーとの共存共栄、価値創造、持続可能な社会の実現を重視する考え方であり、変化の激しい現代社会における新たな経営モデルとして台湾をはじめ各国で注目を集めている。

智榮文教基金会（Stan Shih Foundation）は、こうした理念の普及と次世代リーダーの育成を目的として 1988 年に設立された非営利団体である。

【参考：甘利明氏について】

甘利明氏は、半導体戦略推進議員連盟（半導体議連）初代会長・現名誉会長を務める。経済産業大臣、経済再生担当大臣、経済安全保障推進本部長、自由民主党幹事長、政務調査会長を歴任し、現在は台湾の国立政治大学「安倍晋三研究センター」の顧問を務める。2025 年９月、台湾の頼清徳総統から経済部専業奨章を授与された。

同氏は日本と台湾の半導体産業協力及び経済交流の推進に長年取り組んでおり、特に半導体分野における日台協力の促進に尽力されていることから、本調印式に際して祝辞を寄せられる予定。

＜お申込み・お問い合わせ先＞
熊本大学経営企画本部国際事業戦略チーム
担当：薄葉
TEL：096-342-2131
MAIL：gji-kikaku@jimu.kumamoto-u.ac.jp

※
・お問い合わせ等、電話での対応：11/11（水）締切
・メールでの取材申込み：11/12(木)締切

取材申し込みにつきましては、メールをご利用いただくようお願いいたします。